

2025 年度（令和 7 年度）
一般社団法人日本小児アレルギー学会事業計画書
（2025 年 9 月 1 日から 2026 年 8 月 31 日まで）

事業項目	事業概要
学術大会の開催 （定款第 4 条第 1 号）	第 62 回日本小児アレルギー学会学術大会 会期 2025 年 10 月 4 日（土）・5 日（日） 会長 亀田 誠 先生（大阪はびきの医療センター 小児科） 会場 大阪国際会議場 参加予定数：2,000 名程度 内訳：医師 1,850 名、コメディカル 150 名、学生・初期研修医 7 名、（オンデマンド参加を含む） 予定演題数：218 題（I-PAS 含む） 内訳：一般演題 優秀演題：6 題 一般口演：90 題 デジタルポスター：87 題 I-PAS Outstanding Abstract：6 題 I-PAS：29 題
学会誌・ガイドライン、その他の刊行物の発行 （定款第 4 条第 2 号）	1. 日本小児アレルギー学会誌 第 39 巻 4 号～第 40 巻 3 号 発行形態：オンライン版（J-stage、メディカルオンライン）（学術大会プログラム号に限り冊子体（紙媒体）でも発行） 発行回数：通常号年間 4 回および学術大会プログラム・抄録号 1 回 各 20 日発行 通常号 12 月（5 号）、翌年 3 月（1 号）、6 月（2 号）、8 月（3 号） 学術大会プログラム・抄録号（4 号）10 月 2. 食物アレルギー診療ガイドライン（JGFA2026）改訂（2026 年秋 刊行予定） 3. ※学会紹介パンフレットの一部改訂
調査の実施、講習会・講演会の開催 （定款第 4 条第 3 号）	1. ※「小児のためのアトピー性皮膚炎の予防と治療の手引き～小児アトピー性皮膚炎治療・管理ガイドライン 2024～」（PADGL2024）の利活用状況の実態調査 2. ※小児アレルギー疾患患者に対する移行期医療の実態調査
研修および教育の実施 （定款第 4 条第 7 号）	1. ※基礎研究支援セミナー（BReSS） 第 2 回基礎研究支援セミナー（BReSS） 開催日時：2025 年 月日は未定 開催形式：未定 募集人数：20 名程度 2. 小児アレルギースキルアップコース（PASCO）（卒後 15 年以内の若手医師向け） 小児アレルギースキルアップコース（PASCO）2025 日程：2025 年 9 月 13 日（土）14 時 00 分～14 日（日）13 時 00 分 会場：クロス・ウェーブ船橋（千葉県船橋市本町 2-9-3） 内容：若手小児科医のための小児アレルギー分野の実践的教育 参加予定人数：60 名程度 3. ※ジュニア会員の認知度向上・ネットワーキング推進事業
研究の推進および研究業績の表彰 （定款第 4 条第 7 号）	1. 研究費補助金申請（支援研究）の公募と研究助成金交付 助成金額：130 万円（総額） 内容：小児アレルギー分野の臨床研究を推進し、日本発のエビデンスを創出していくため、会員の行う独創的な観察・調査研究および介入研究を支援する。

	2. 協力研究の公募 助成金額：なし 内容：すでに実施中の研究に学会として協力（症例登録の呼びかけなど）。 3. 優秀論文賞 内容：その年の日本小児アレルギー学会誌に掲載された原著論文の中から原則として2論文に「日本小児アレルギー学会優秀論文賞」を授与することをもって、発表者の研究活動を奨励することを目的とする。 4. 学術大会優秀演題賞 内容：選考を希望した一般演題（口演）に対して発表内容を精査し、最優秀演題賞を1名、優秀演題賞を若干名表彰することをもって、発表者の研究活動を奨励することを目的とする。
関連学術・専門団体との連携 (定款第4条第5号)	1. 日本小児科学会 2. 日本アレルギー学会 3. 日本小児臨床アレルギー学会 4. 日本アレルギー協会 5. 内科系学会社会保険連合 6. 日本栄養士会 7. 日本学校保健会
国際的研究協力と国際交流の推進 (定款第4条第5号)	1. 第62回日本小児アレルギー学会における International Pediatric Allergy Symposia (IPAS)の開催・IPAS 交流会の開催 2. Korean Academy of Allergy and Respiratory Diseases (KAPARD:韓国小児アレルギー呼吸器疾患学会)交流事業 3. Asia Pacific Association of Pediatric Allergy, Respiriology & Immunology (APAPARI)の活動への参加 4. World Allergy Organization(WAO)の活動への参加 5. APAPARI およびアジアで開催される国際学会に参加する派遣医師・研究者へのトラベルグラント提供（オンライン開催の場合は参加登録料の補助） 6. 第62回日本小児アレルギー学会 International Pediatric Allergy Symposia (IPAS) 海外参加者へのトラベルグラント提供 7. 学会員の国際交流の実態把握を目的としたアンケート調査
普及啓発・社会活動 (定款第4条第7号)	1. アレルギー疾患対策基本法にもとづくアレルギー疾患医療の推進 2. 第62回日本小児アレルギー学会における市民公開講座開催 3. 学会ウェブサイト・SNS での一般向け情報発信 4. 災害発生時の被災者支援（小児アレルギー疾患分野） 相談窓口の設置・災害対応パンフレットの配布 アレルゲン除去食品など支援物資供給体制の支援 5. Minds ガイドラインライブラリにガイドラインの一部を掲載
理事会、代議員総会、委員会・ワーキンググループ	理事会：定例3回（学術大会開催前日（10月）、日本小児科学会学術集会前後（4～5月）、8月）他、随時WEB開催 定時代議員総会：2025年10月29日（水）（オンライン開催） 委員会・ワーキンググループ(WG)： 委員会（18）：編集委員会／規約委員会／疫学委員会／国際交流委員会／社会保険委員会／

	食物アレルギー委員会／薬務委員会／気管支喘息委員会／研究推進委員会／利益相反委員会／倫理委員会／災害対応委員会／将来計画委員会／広報委員会／キャリア支援委員会／学術大会委員会／アトピー性皮膚炎委員会/Junior 育成委員会 ワーキンググループ (4)：小児アレルギー教育セミナーWG (PASCO) ／アレルギー性鼻炎WG／システムティックレビューWG／移行期支援 WG
代議員・理事選挙の実施	1. 理事長選出 2. 副理事長選出 3. 常務理事選出 4. 監事選出 3. 各種委員会・WG の改組